

北区御津地域の三谷川周辺において 有機フッ素化合物が検出されました

旭川の支流にあたる、北区御津地区の三谷川周辺において、有機フッ素化合物の一種である^{ビーフォス}PFOS及び^{ビーフォア}PFOAの水質調査を実施した結果、三谷川4地点及びその支流2地点で、国の定める暫定指針値の超過を確認しました。なお、旭川本流の水質には影響はありません。

1 経緯

令和6年8月28日(水)、9月2日(月)

・全国的に河川水からPFOS及びPFOAが検出されているため、岡山市水道局では水道水への影響を考慮し、水源である旭川の本流の調査を実施することとし、8月28日と9月2日に三谷川の調査を実施したところ、最大で国の定める暫定指針値(1リットルあたり50ナノグラム)の2.2倍にあたる110ng/LのPFOS及びPFOAが確認されました。

令和6年9月6日(金)、13日(金)

・その結果を受け、岡山市環境保全課が周辺状況の把握のため水質調査を実施した結果、暫定指針値の超過が確認されました(結果判明日は9月11日、19日)。

2 調査地点

北区御津宇垣、御津河内地内の10地点(詳細は別図参照)

3 超過した地点の濃度

55~130ng/L(詳細は別表参照)

4 今後の対応

- ・河川等の公共用水域の超過範囲を把握するため、引き続き水質調査を実施します。
- ・地下水の状況を把握するため、超過地点周辺での地下水調査を実施します。
- ・調査にあたっては、有識者の意見を聞きながら進めていきます。
- ・調査結果は、随時、市ホームページでお知らせします。

5 その他

- ・三谷川での PFOS 及び PFOA の調査は、今回が初めてです。
- ・三谷川が合流する旭川では、合流地点の上流・下流ともに PFOS 及び PFOA は検出されておらず、旭川本流には影響ありません。岡山市内全域で水道水は安心してご利用いただけます。また、三谷川合流地点の調査は継続して実施し、水道水の安全安心を確保していきます。
- ・三谷川周辺の水道水については、PFOS 及び PFOA は検出されていません。安心してご利用ください。
- ・現時点では、特定の原因によるものかどうか判断できませんので、引き続き調査を実施します。
- ・吉備中央町から流下している宇甘川と三谷川は別の水源であり、関連性はないと考えています。
- ・周辺に飲用井戸の存在は確認されていませんが、周辺で井戸水を飲まれている方は飲用を控えるとともに、環境保全課までご連絡ください。

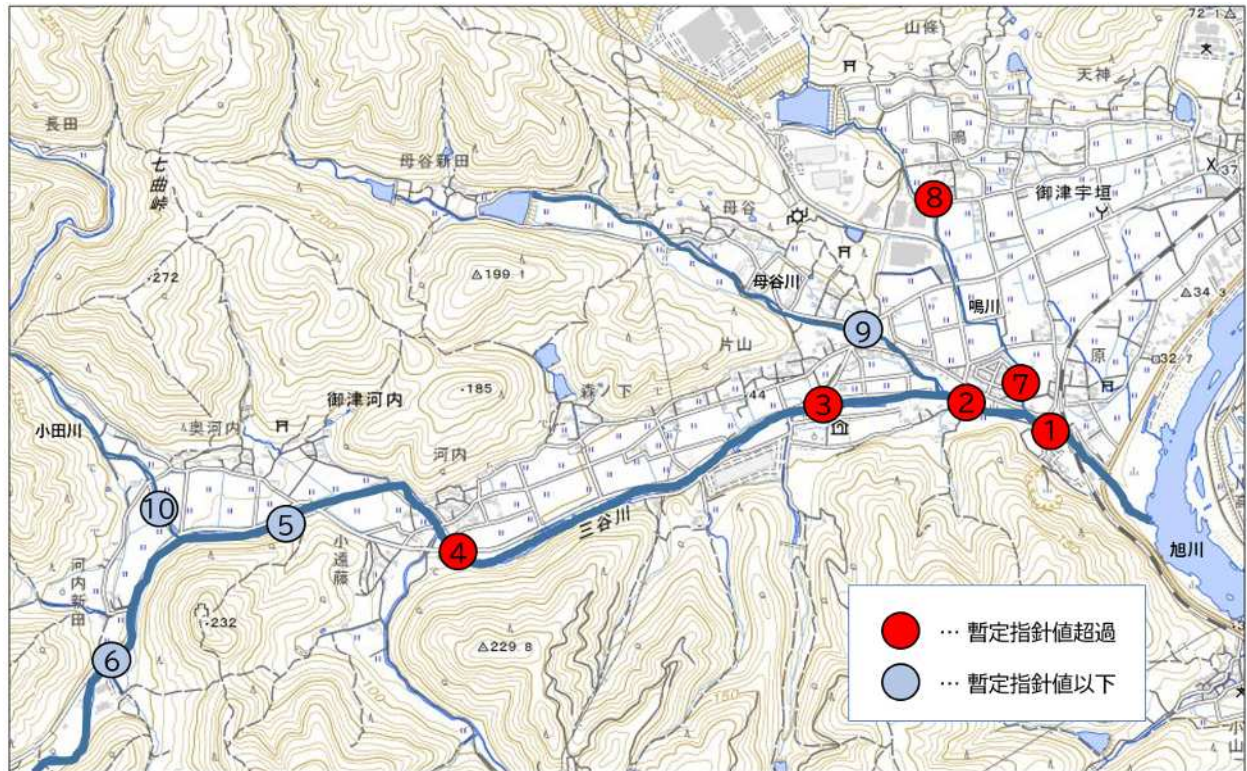
6 PFOS 及び PFOA について(参考)

- ・PFOS 及び PFOA は、令和2年5月に国により「人の健康の保護に関連する物質ではあるが、公共用水域等における検出状況等から見て、直ちに環境基準とはせず、引き続き知見の集積に努めるべきもの」として要監視項目に追加されました。
- ・人の健康への影響としては、コレステロール値の上昇、発がん、免疫系等との関連が報告されていますが、どの程度の量が体に入ると影響が出るのかについては十分な知見がありません。
- ・事業場からの排水等に対する規制はありません。
- ・暫定指針値は、体重 50kg の人が水を一生涯にわたって毎日2リットル飲用したとしても、この濃度以下であれば人の健康に悪影響が生じないと考えられる水準を基に設定されたものです。

【問い合わせ先】

岡山市 環境保全課 横山・千田 直通086-803-1281 内線3997・3999

別図 調査地点



別表 調査結果

河川名	調査地点	PFOS及びPFOAの合計値
みなたがわ 三谷川	① むこうだばし 向田橋	130 ng/L
	② ほほたにがわごうりゅうご 母谷川合流後	60 ng/L
	③ いしはらがわごうりゅうごせき 石原川合流後堰	100 ng/L
	④ こうちこうみんかんまえ 河内公民館前	61 ng/L
	⑤ こうちばし 河内橋	28 ng/L
	⑥ みなたがわじょうりゅう 三谷川上流	17 ng/L
なるがわ 鳴川	⑦ なるがわかりゅう 鳴川下流	73 ng/L
	⑧ なるがわちゅうりゅう 鳴川中流	55 ng/L
ほほたにがわ 母谷川	⑨ ほほたにがわかりゅう 母谷川下流	37 ng/L
おだがわ 小田川	⑩ おだがわかりゅう 小田川下流	44 ng/L

※暫定指針値:50 ng/L